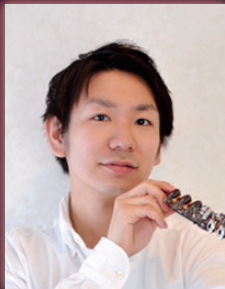




大月美季 (ピアノ)



岡本元輝 (フルート)



中村美雪 (ピアノ)



渡来さやか (ヴァイオリン)



五味ひとみ (ピアノ)



長澤彩 (パーカッション)



井上慶子 (ソプラノ)



前野このみ (ピアノ)



高橋義人 (チェロ)



大原純子 (ピアノ)



佐藤多美子 (ヴァイオリン)



小平美弥子 (ピアノ)



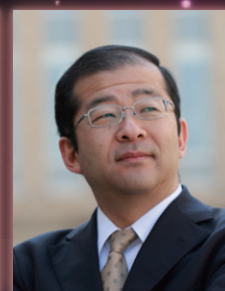
勝田佳捺絵 (チェロ)



黒河内明子 (ヴァイオリン)



山本深雪 (ピアノ)



野村武司 (バリトン)

Dialogos in Musica

2018年 9月17日 (月祝)

16:30開演 (16:00開場)

ムジカーザ 全席自由 2,500円



MUSICASA (ムジカーザ)

151-0066 東京都渋谷区西原 3-33-1
Tel.03-5454-0054
小田急線・東京メトロ千代田線
[代々木上原駅] 東口より徒歩 2 分

和泉宏隆: 宝島

ピアソラ: リベルタンゴ

ベーム: シューベルトの主題による幻想曲 作品21

デティユ: ソナチネ〜フルートとピアノのための

シューベルト: 菩提樹、糸を紡ぐグレートヘン

シューベルト: 魔王、鱈

シューマン/アダージョとアレグロ

バッハ: アリオソ

ベートーヴェン:

『マカベウスのユダ』の主題による12の変奏曲

シューマン: 三つのロマンス 作品94

フランク: ヴァイオリンソナタ イ長調

ブラームス: ヴァイオリンソナタ 1番 1楽章

ブラームス: スケルツォ

Profile

大月美季 (Pf)

東京純心女子短期大学専攻科(ピアノ)修了。大月登美子、Rafael Guerra各氏に師事。アンサンブルピアニストとしてこれまで数多くの演奏家と共演。最近では「モーツァルト×フランス近現代の邂逅。」「現代の音楽展2018」などに出演。また鍵盤ハーモニカや弾き歌いなど様々な形態のコンサートを企画、開催し好評を博している。アレクサンダーテクニックを取り入れた楽器演奏、歌唱法、指導法を研究。また日々の生活(介護、家事etc.)にどのように生かすかなど幅広いテーマで、ワークショップやスタジオレッスンを展開している。港区スポーツ教室事業においても講師を務める。日本演奏連盟会員。聲門会及び翌梧会(声楽研究会)伴奏ピアニスト、神田音楽学校講師。Sola music studio主宰。東京都指定 児童発達支援事業すこっぶ調布 表現療育講師。アレクサンダーテクニック教師。

岡本元輝 (Fl)

神奈川県立弥栄高等学校芸術科音楽専攻を経て、東京音楽大学を卒業。演奏活動、レッスン活動の傍ら、BodyChanceアレクサンダーテクニック教師養成音楽プロコースに在籍し教師資格を取得中。フルートを細川順三、甲斐雅之、(故)甲斐道雄、嶋村順子、萩原貴子、高橋理恵子の各師に師事。室内楽を工藤重典、中野真理、安原理喜の各師に師事。

大原純子 (Pf)

フェリス女学院短期大学音楽科ピアノ科卒業、同専攻科修了。読売新聞社新人演奏会、西日本新人演奏会出演。亀井直子ソプラノリサイタルでシューマンの「女の愛と生涯」、シューベルトの歌曲集よりなど九州公演を中心に伴奏。デイド・クーニング氏のドイツリート講習会や「ピアノトリオの楽しみ”に”参加。 四日市音楽協会、点字楽譜普及会「トニカ」会員の後、ラファエル・ゲーラ先生演奏研究会会員となる。声楽やコーラス(ハミングバース、アクエリアス)の伴奏、アンサンブルの活動の他、蔵少年少女合唱団、ピアノ、ソルフェージュなど指導にも力を注いでいる。ピアノを大田玲子、宮本暢子、坪田昭三、手塚敏子、Rafael Guerraの各氏に師事。

佐藤多美子 (Vn)

3歳半よりヴァイオリンを習い始め、11歳で全日本学生音楽コンクール小学生の部全国第1位。1964年〔常陸宮御成婚祝典N響特別演奏会〕にてNHK交響楽団と協演。桐朋女子高等学校音楽科を首席で卒業後、桐朋学園大学音楽学部を音楽賞を受賞して首席で卒業。日本音楽コンクール第2位入賞。文化放送音楽賞、海外派遣コンクール安宅賞受賞などの他、多数受賞。文化庁派遣による〔文化庁芸術家在外研修員〕として渡欧。ザルツブルクのモーツァルテウム国立音楽大学にて研鑽を積む。〔ザルツブルク・カメラータ・アカデミカ合奏団〕のメンバーとして広くヨーロッパ各地で演奏活動を行う。1980年ジュネーブ国際音楽コンクール入賞。帰国後はソロ、室内楽、合奏団やオーケストラなど多種多彩な演奏、2013年からは自主企画アンサンブル・ゾンネンブルメンで色々な編成の室内楽演奏会を行なっている。一方、後進の指導にも長年にわたり熱心に携わっている。

五味ひとみ (Pf)

国立音楽大学ピアノ科卒業、同大学院修士課程修了。在学中、ダン・タイソン、K.ヘルヴィッヒ、P.ネルセシアン、練木繁夫、(故)長岡純子各氏の公開レッスン受講。卒業演奏会、ソロ・アンサンブルコンサートのオーディション合格、出演。U.ダンホーフアー（vn)、R.ラツコ(vc)両氏とシューベルトのピアノ三重奏、ウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団とシューマンのピアノ五重奏、A.コックス氏、ラファエル・ゲーラ両氏と二台ピアノで共演。これまでに芳賀たき子、木戸タ希、安藤丘、内田倭文子、山内直美、今井顕、ラファエル・ゲーラの各氏にピアノ独奏・室内楽を師事。ヤマハサクライ楽器講師を経て、現在ソロ・室内楽・伴奏ピアニストとして活動中。

長澤彩 (Perc)

国立音楽大学演奏学科(打楽器科)卒業。第39回国際芸術連盟新人オーディションにて、審査員特別賞・奨励賞受賞。第14回JILA音楽コンクール第1位。現在、フリー奏者としてソロやアンサンブルを中心に活動中。また後進の指導も積極的に取り組んでいる。マリンバ?パーカッショングループ「DoLce」メンバー、南国系バンド「マリンバ・トロピカーナ」メンバー、マリンバ・ピアノデュオ「ネリネ」、女性ビックバンド「フォレスト レディース スウィング オーケストラ」でドラムを担当。これまでに、新谷祥子、上野信一、植松透、河野真紀子の各氏に師事。

小平美弥子 (Pf)

上野学園短期大学ピアノ学科卒。ヤマハシステム講師を勤めて、現在はコダイラ音楽教室主宰。幼児から大人まで幅広くピアノ、エレクトーン、ソルフェージュの個人・グループレッスンを指導のかたわら、自身もピアノデュオで各種コンクール、コンサートに参加して活動している。ラファエル・ゲーラ氏演奏研究会所属。中井恒仁・武田美和子両氏にデュオを師事。大阪国際音楽コンクール連弾部門 '06年第2位・'07年第3位(いずれも最高位)。PTNAコンペティション '03年デュオ中・上級部門全国大会入賞。PTNAグランミューズDカテゴリー '17年全国大会第2位、'07・'08・'10 ～ '15年全国大会入賞。北本ピアノコンクール連弾上級部門 '14年第1位、その他コンクールにて受賞。

勝田佳捺絵 (Vc)

4歳よりピアノを小平美弥子氏のもとで学ぶ。土浦日本大学中等教育学校在学中、自ら弦楽器サークルを立ち上げ、14歳よりチェロを始める。フェリス女学院大学音楽学部演奏学科卒業。同大学オーケストラとチェロ協奏曲を共演した他、卒業演奏会などに選出される。在学中、学業成績優秀者奨学金を連続で受賞し、卒業時、器楽部門賞を受賞。また、大学在学中横浜ライオンズクラブの演奏メンバーとして活動。BS-TBS「日本名曲アルバム」等に出演。しず

くいし夏の音楽祭(岩手), おちか国際音楽祭(長崎), British Isles Music Festival 2014（英国), Lake District Summer Music 2015（英国)に参加。これまでにチェロを古谷真未、西山健一、藤村俊介の各氏に師事。現在、チェロは趣味へと移り、ナッツ&ドライフルーツのオーガニックバー「Kanae Bar」を作る会社を経営。

中村美雪 (Pf)

桐朋学園大学卒業。第3回日本演奏家コンクール最高位、よこすかYBP国際音楽コンクール第1位、ポーランド国立クラクフ室内管弦楽団と共演。2002年より嶋田郁子とピアノデュオFFを結成。ピティナ・ピアノコンペティション デュオ部門最優秀賞を始め、吹田音楽コンクールデュオ部門最高位、大阪国際音楽コンクール連弾部門最高位、かやぶき音楽堂デュオコンクール2台ピアノ部門第一位ならびに審査員特別賞、愛知ピアノコンクール連弾部門金賞ならびに審査員特別賞、中日新聞社賞、北本ピアノコンクール連弾部門金賞ならびにコンチェルト賞、他多数のデュオコンクールにて入賞。国内外で演奏活動を行う。これまでに泉ひろ子、中島昌子、楊麗貞、ラファエル・ゲーラの各氏に師事。

渡来さやか (Vn)

桐朋学園大学音楽学部卒業、同研究生修了。ザルツブルク・モーツァルテウム大学大学院修士課程修了。大学学部在学时、桐朋学園音楽部門同窓会奨学生。第16回日本クラシック音楽コンクール全国大会入賞。第12回KOBE国際学生音楽コンクール入賞。留学中にはオーストリア、ドイツ、イタリア、ハンガリーで活動を展開し、各地の音楽祭に出演。2017年タカギラヴィア 松濤サロンでのリサイタルに出演し好評を博した。ヴァイオリンを野口千代光、加藤知子、Michaela Girardi、Prof. Paul Roczekの各氏に、古楽をHiro Kurosaki氏に師事。これまでに桐朋学園芸術短期大学演奏助手、尚美学園大学演奏助手を務める。ソロ、室内楽、オーケストラの各分野にわたり演奏活動を行っている。

前野このみ (Pf)

東京純心女子短期大学音楽科ピアノ専攻卒、及び専攻科修了。ピアノを小林紀子、中村眞喜子、藤本禮子、中村ミキ子、ラファエル・ゲーラ 各氏に師事。ディーナー・ヨッフフェ、イエルク・デームス氏のマスタークラスを受講。平成8年より指揮者、宇宿允人氏のもとで研鑽を積み、多くのステージで共演。母校、東京純心女子大学の非常勤講師を経て、現在は2台ピアノ、ピアノトリオ、リート伴奏など幅広く活動中。

井上慶子 (Sop)

東京純心女子短期大学音楽科声楽主科卒業。同専攻科声楽主科修了。東京福祉大学社会福祉学部国際福祉心理専攻卒業。聖グレゴリオの家宗教音楽研究所の聖歌隊員として、ドイツ・スイスでのコンサートに参加。2015.3.7 日本ホーリネス教団八王子キリスト教会チャペルにて、「春を待つ教会コンサート(リサイタル)」を行う。オルガン伴奏でフォーレ・ヴィアダーナ・バッハ等を歌った。2015年と2017年にはドイツ・フロイデンタールで開催された「ドイツ歌曲解釈のための国際夏期講習」受講し、修了演奏会で演奏。日本ドイツリート協会演奏会での演奏は5回に及ぶ。斎藤正家氏、磯貝靖洋氏に師事。ヴォーカル・アーツ・サービスセンター(VASC)所属。日本ドイツリート協会・日独協会各会員。

高橋義人 (Vc)

東海大学工学部・東京音楽大学卒業。現在、舞台「釈迦内秘唄」にて独奏出演中。山野楽器 ワルツ所沢店 講師。チェロを古田貴寿・三木敬之・堀了介、室内楽を横山俊朗 各氏に師事。

山本深雪 (Pf)

学習院大学法学部法学科卒。DTP編集、音楽関係ライターを勤めながら、連弾・2台ピアノ他アンサンブルで活動中。ラファエル・ゲーラ氏演奏研究会所属。中井恒仁・武田美和子両氏に師事。大阪国際音楽コンクール連弾部門 '06年第2位・'07年第3位(いずれも最高位)。PTNAコンペティション '03年デュオ中・上級部門全国大会入賞。PTNAグランミューズDカテゴリー '17年全国大会第2位賞、'07・'08・'10 ～ '15年全国大会入賞。北本ピアノコンクール連弾上級部門 '14年第1位。日本アンサンブルコンクール連弾部門 '11・'13年優秀演奏者賞受賞(最高位)。その他コンクールにて受賞。日立ピアノデュオコンサート、横浜クラシックチャリティーコンサート、その他コンサートなどに出演。

黒河内明子 (Vn)

企業法務を扱う弁護士であり、日本トランペット協会監事も務めている。最近まで、最高裁判所司法研修所民事弁護教官として法曹界の後進指導にもあたっていた。早稲田大学法学部在学中、早稲田大学交響楽団コンサートマスターとして、マーラー交響曲第8番を日本アマチュア初演。現在、三井物産管弦楽団コンサートマスターとして、シェエラザード、ロシアの踊り、ブラームス交響曲第1番、ドボルザークチェロコンチェルト等オケ中ヴァイオリンソロを弾く機会に恵まれている。加えて、新交響楽団、チャーチコンサートオーケストラ、早稲田の杜金管合奏団に所属して多様なシーンで音楽を楽しんでいる。'03年より野口千代光氏に師事。

野村武司 (Bar)

法律学の研究者(行政法学)として大学で教鞭を執る一方、また弁護士として、主としていじめ、虐待等の子どもの事件に関わる。近年では、情報公開・個人情報・公文書管理の分野で自治体の審議会・審査会の委員をつとめ、また、いじめ自殺の第三者委員会を数多くこなしている。高校時代より、声楽を始め、稀にソロで歌い、しばしば合唱団でも歌っている。グロリア男声合唱団、カンターテ・ドミノ、湘南祝祭合唱団所属。